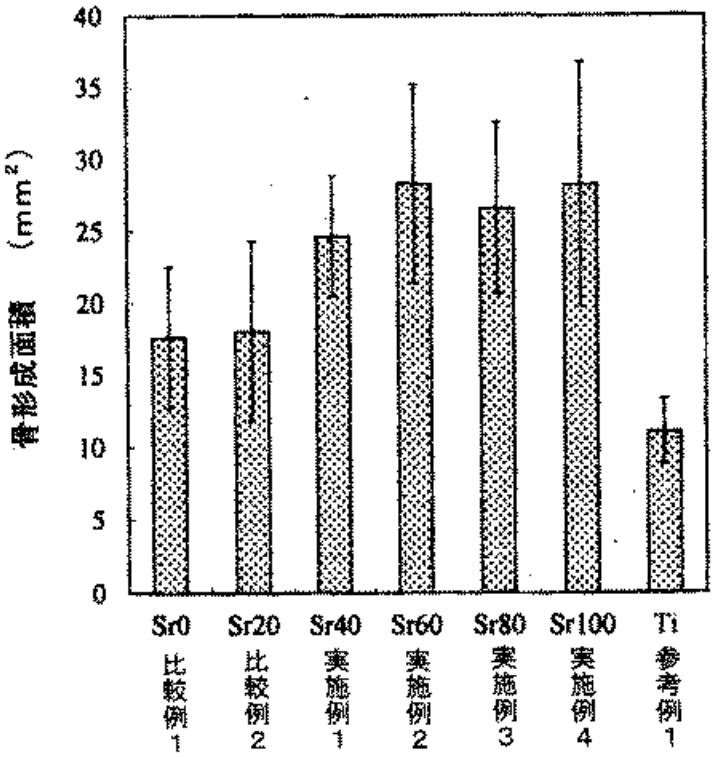
茨 城 大 学 公 開 特 許

発明の名称	骨形成促進物質含有のリン酸塩型セラミック薄膜及び該薄膜を表面層として有する骨組織インプラントとその製造方法
出 願 番 号 公 開 番 号 登 録 番 号	特願 2014-009166（2014.1.22） 特開 2015-136469（2015.7.30）
学内発明者	尾関 和秀
技 術 分 野	ライフサイエンス
発明の概要	【課題】 従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム置換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、顎骨及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜及び該薄膜を被覆層として有する骨組織インプラント及びその製造方法を提供する。 【解決する手段】 本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜は、骨形成促進物質としてストロンチウム、マグネシウム及び亜鉛からなる群の少なくとも１つの元素を含むリン酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質として含まれる前記元素を、前記リン酸塩型セラミック薄膜のカチオンを構成する全元素量に対して２０原子%を超えて、さらに好ましくは４０～８０原子%の範囲で含有し、且つ、前記カチオンを構成する残余の元素がカルシウムであることを特徴とする。
説 明 図